

Cisco Services-Ready Engine (SRE) 向け Cisco Wireless Controller

<p>中小企業およびブランチ オフィス向けコントローラ</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大 50 のアクセス ポイントおよび 500 のクライアントをサポート 最大 500 Mbps、802.11n に対応 Payment Card Industry (PCI) 認定、スキャナおよびキオスク端末対応
<p>ライセンスの柔軟性と投資保護</p> <ul style="list-style-type: none"> アクセス ポイント キャパシティ ライセンスを合計 50 台まで随時追加可能
<p>包括的な有線/ワイヤレス セキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> アクセス ポイントからコントローラへのパケット暗号化に CAPWAP を採用 不正アクセス ポイントとサービス拒否攻撃の検出をサポート 管理フレーム保護機能により悪質ユーザを検出し、ネットワーク管理者にアラートを送信
<p>エンタープライズ ワイヤレス メッシュ</p> <ul style="list-style-type: none"> ダイナミックなワイヤレス メッシュ ネットワークでケーブルの敷設が難しいエリアにおける屋内/屋外での接続に対応

製品概要

[Cisco Services-Ready Engine \(SRE\)](#) 向け Cisco® Wireless Controller アプリケーションは、中小企業およびブランチ オフィスでシステム全体のワイヤレス機能を実現します。802.11n のパフォーマンスとスケーラビリティを SRE 上で提供する Cisco Wireless Controller は、既存のネットワークとシームレスに統合して、総所有コストの低減と投資の保護を実現するエントリレベルのコントローラです。Cisco SRE モジュールは、Cisco サービス統合型ルータ第 2 世代 (ISR G2) 向けのルータ ブレードです。モジュールには、いつでもリモートから Cisco Wireless Controller アプリケーションをプロビジョニングできます。これにより、ワイヤレスをオンデマンドですぐに展開し、運用コストを削減し、ブランチ オフィス インフラストラクチャを統合することができます。

このコントローラは、Cisco Unified Wireless Network のコンポーネントとして、[Cisco Aironet® アクセス ポイント](#)、[Cisco Wireless Control System \(WCS\)](#) および [Cisco モビリティ サービス エンジン \(MSE\)](#) の間でリアルタイムな通信を実現します。また、中央集中型のセキュリティ ポリシー、Wireless Intrusion Prevention System (wIPS; ワイヤレス侵入防御システム)、受賞実績のある RF 管理、コンテキスト認識型のロケーション トラッキング機能、音声およびビデオ用の QoS を提供します。

Cisco SRE 向け Cisco Wireless LAN Controller は、5 ~ 50 台のアクセス ポイントをサポートします。さらに、アクセス ポイントのサポートを 5 台または 25 台単位で追加できます。ライセンス構造では、有線ネットワークへの物理的な接続が困難または不可能な場所で、アクセス ポイントによるワイヤレス接続の動的な確立を可能にするエンタープライズ ワイヤレス メッシュを含む、多種多様なビジネス モビリティ ニーズを基本フィーチャ セットの一部としてサポートします。

Cisco Wireless Controller アプリケーションは、Cisco SRE Internal Services Module (ISM; インターナル サービス モジュール) 300 および Cisco SRE Service Module (SM; サービス モジュール) 700/SM 900 で使用可能です。また、ライセンス オプションと導入オプションも豊富にご用意しています。

機能と利点

Cisco SRE モジュール向け Cisco Wireless Controller には、表 1 に示す機能と利点があります。

表 1 Cisco SRE モジュール向け Cisco Wireless Controller: 機能と利点

機能	利点
オンデマンドかつリモートからのアプリケーションプロビジョニング	<ul style="list-style-type: none"> Cisco SRE のインストール時に、または後日いつでもリモートから Cisco Wireless Controller をプロビジョニングできます。 リモートからインストールおよびアクティベーションできるため、出張サービス、サービスコールの手間がかからず、現場の IT スタッフも不要になります。
柔軟な発注オプション	Cisco SRE モジュールへの Cisco Wireless Controller アプリケーションのインストールをネットワーク導入時に行って、その後簡単にこのアプリケーションで SRE をプロビジョニングできます。
省スペースで省エネルギー、かつ炭素ガス排出量の少ない統合型モジュール	エネルギー経費、ハードウェア サポート契約、オンサイト訪問回数を削減できます。
専用のオンボード CPU、メモリ、およびハードドライブ	<ul style="list-style-type: none"> Cisco SRE モジュール上の専用ハードウェア リソースにより、最大限の同時ルーティングとアプリケーション パフォーマンスの実現を支援します。
Cisco SRE SM 900 での RAID-1 ハードドライブ冗長性	<ul style="list-style-type: none"> 1 対 1 のディスクドライブ冗長性によって、ネットワークの可用性と堅牢性が向上します。 ハードドライブは現場交換およびホットスワップ可能です。
Cisco ISR G2 および Cisco IOS [®] ソフトウェアとの統合	<ul style="list-style-type: none"> Cisco SRE モジュール向け Cisco Wireless Controller は、Cisco Configuration Professional または Cisco IOS ソフトウェア CLI を使用して設定できます。 単一画面の設定オプションと予防的なセットアップ診断機能の利用により、導入がさらに容易になります。

表 2 に、Cisco サービス統合型ルータ上での Cisco SRE ISM および SM のサポート状況を示します。

表 2 Cisco サービス統合型ルータ上での Cisco SRE ISM および SM のサポート

ISR モデル	Cisco SRE モジュールの最大数	サポートされる Cisco SRE ISM 300 モジュールの数	サポートされる Cisco SRE SM 700 および 900 モジュールの数
Cisco 1941	1	1	0
Cisco 2901	1	1	
Cisco 2911	2	1	1
Cisco 2921	2	1	1
Cisco 2951	3	1	2
Cisco 3925	3	1	2
Cisco 3945	5	1	4

表 3 に、Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller の機能と利点を示します。

表 3 Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller: 機能と利点

機能	利点
スケーラビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ISM 300 は最大 10 台のアクセス ポイントをサポートします。 SM 700 および 900 は最大 50 台のアクセス ポイントをサポートします。
高性能	<ul style="list-style-type: none"> 802.11n ネットワークでノンブロッキングの有線ネットワーク スピードを実現します。
RF 管理	<ul style="list-style-type: none"> システム全体に Cisco CleanAir を統合することにより、複数のコントローラにわたるネットワーク パフォーマンスに影響を与える電波干渉に関するリアルタイム情報および履歴情報を提供します。
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレス侵入防御システム (WIPS)
総合的なエンドツーエンドセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> Control and Provisioning of Wireless Access Points (CAPWAP) に準拠することで、リモートの WAN/LAN リンクを越えたアクセス ポイントとコントローラ間でフルラインレートの暗号化を保証します。
エンタープライズワイヤレスメッシュ	<ul style="list-style-type: none"> アクセス ポイントがワイヤレス接続を動的に確立できるため、有線ネットワークへの物理的な接続が不要です。 特定の Cisco Aironet アクセス ポイントで提供されるエンタープライズ ワイヤレス メッシュは、倉庫、製造現場、ショッピング センターなど、有線による接続拡張が困難な場所や外観を妨げる場所に最適です。
高性能ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Medianet フレームワークの一環として統合された VideoStream テクノロジーにより、WLAN 全体に対するビデオ アプリケーションの配信を最適化します。

機能	利点
エンドツーエンドの音声サービス	<ul style="list-style-type: none"> • ユニファイド コミュニケーション のサポートにより、メッセージング、在席情報、および会議によるコラボレーションを強化します。 • すべての Cisco Unified Wireless IP Phone をサポートし、コスト効率に優れたリアルタイムの音声サービスを提供します。
PCI の統合	<ul style="list-style-type: none"> • Payment Card Industry (PCI) 認定アーキテクチャの 1 つであり、スキャナ、キオスク端末といったトランザクション データ アプリケーションの導入を検討している小売業者に最適です。
環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> • オフピーク時にアクセス ポイント無線出力をオフにするよう選択することで、消費電力を削減できます。

製品仕様

表 4 に、Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller の製品仕様を示します。

Cisco SRE モジュールの物理仕様について

は、http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/ifmodule/sre/prodliit/data_sheet_c78-553913.html を参照してください。

表 4 Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller 製品仕様

項目	仕様
ワイヤレス標準規格	IEEE 802.11a、802.11b、802.11g、802.11d、WMM/802.11e、802.11h、802.11n
有線/スイッチング/ルーティング	Cisco 1941、2900、および 3900 シリーズ ISR G2 ルータ上で複数のイーサネット スwitchング モジュールおよび Power-over-Ethernet (PoE) オプションをサポートします。
データ RFC	<ul style="list-style-type: none"> • RFC 768 UDP • RFC 791 IP • RFC 2460 IPv6 (パススルー ブリッジ モードのみ) • RFC 792 ICMP • RFC 793 TCP • RFC 826 ARP • RFC 1122 インターネットホストの要件 • RFC 1519 CIDR • RFC 1542 BOOTP • RFC 2131 DHCP • RFC 5415 CAPWAP プロトコル仕様 • RFC 5416 802.11 向け CAPWAP バインディング
セキュリティ標準規格	<ul style="list-style-type: none"> • Wi-Fi Protected Access (WPA) • IEEE 802.11i (WPA2、RSN) • RFC 1321 MD5 Message Digest アルゴリズム • RFC 1851 ESP トリプル DES 変換 • RFC 2104 HMAC: メッセージ認証用の鍵付きハッシュ • RFC 2246 TLS プロトコル バージョン 1.0 • RFC 2401 インターネット プロトコルのためのセキュリティアーキテクチャ • RFC 2403 ESP および AH における HMAC-MD5-96 • RFC 2404 ESP および AH における HMAC-SHA-1-96 • RFC 2405 明示的 IV を伴う ESP DES-CBC 暗号アルゴリズム • RFC 2406 IP Encapsulating Security Payload (ESP) • RFC 2407 ISAKMP の解釈 • RFC 2408 ISAKMP • RFC 2409 IKE • RFC 2451 ESP CBC モード暗号アルゴリズム • RFC 3280 Internet X.509 PKI 証明書および CRL プロファイル • RFC 3602 AES-CBC 暗号アルゴリズムおよび IPsec でのその使用法 • RFC 3686 IPsec ESP における AES カウンタ モードの使用 • RFC 4346 TLS プロトコル バージョン 1.1

項目	仕様
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> • Wired Equivalent Privacy(WEP)および Temporal Key Integrity Protocol-Message Integrity Check (TKIP-MIC) : RC4 40、104、および 128 ビット (静的鍵と共有鍵) • Advanced Encryption Standard (AES) : CBC、CCM、Counter Mode with Cipher Block Chaining Message Authentication Code Protocol (CCMP) • Data Encryption Standard (DES) : DES Cipher Block Chaining (DES-CBC)、3DES • Secure Sockets Layer (SSL) および Transport Layer Security (TLS) : RC4 128 ビットおよび RSA 1024 および 2048 ビット • IPsec: DES-CBC、3DES、AES-CBC
認証、認可、およびアカウントリング (AAA)	<ul style="list-style-type: none"> • IEEE 802.1X • RFC 2548 Microsoft ベンダー固有の RADIUS 属性 • RFC 2716 PPP EAP-TLS • RFC 2865 RADIUS 認証 • RFC 2866 RADIUS アカウントリング • RFC 2867 RADIUS トンネル アカウントリング • RFC 2869 RADIUS 拡張機能 • RFC 3576 RADIUS への動的許可拡張機能 • RFC 3579 EAP の RADIUS サポート • RFC 3580 IEEE 802.1X RADIUS ガイドライン • RFC 3748 Extensible Authentication Protocol (EAP) • Web ベース認証 • 管理ユーザのための Terminal Access Controller Access-Control System (TACACS)
管理	<ul style="list-style-type: none"> • SNMP v1、v2c、v3 • RFC 854 Telnet • RFC 1155 TCP/IP ベースのインターネットの管理情報 • RFC 1156 MIB • RFC 1157 SNMP • RFC 1213 SNMP MIB II • RFC 1350 TFTP • RFC 1643 イーサネット MIB • RFC 2030 SNMP • RFC 2616 HTTP • RFC 2665 Ethernet-Like インターフェイス タイプ MIB • RFC 2674 トラフィック クラス、マルチキャスト フィルタリング、および仮想拡張機能を使用したブリッジの管理対象オブジェクトの定義 • RFC 2819 RMON MIB • RFC 2863 インターフェイス グループ MIB • RFC 3164 Syslog • RFC 3414 SNMPv3 のユーザベース セキュリティ モデル (USM) • RFC 3418 SNMP MIB • RFC 3636 IEEE 802.3 MAU の管理対象オブジェクトの定義 • シスコのプライベート MIB
管理インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Wireless Control System との使用を考慮した設計 • Web ベース: HTTP/HTTPS 個別のデバイス マネージャ • コマンドライン インターフェイス: Telnet、SSH
製品の互換性	<ul style="list-style-type: none"> • ルータ: Cisco 1941、2900 シリーズ、および 3900 シリーズ ISR G2 ルータ • 管理: Cisco Wireless Control System • ロケーション トラッキング: Cisco Mobility Service Engine • ワイヤレス コントローラ: Cisco 2100、2500、4400、5500、Cisco Wireless Services Module (WiSM)、WiSM2
ソフトウェアの互換性	<ul style="list-style-type: none"> • ルータ: Cisco IOS ソフトウェア リリース

発注情報

Cisco Wireless Controller は ISR G2 向け Cisco SRE (ISM または SM) でサポートされるアプリケーションです。このワイヤレス コントローラ アプリケーションおよび AP ライセンスは、対応する ISR G2 ルータとともにご注文いただくことも、対応する ISR G2 ルータのご購入およびインストール後にご注文いただいで、ルータにインストールしていただくこともできます。

表 5 から表 8 に、Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller の発注情報を示します。シスコ製品のご注文については、シスコ Web サイトの「購入案内」(<http://www.cisco.com/jp/go/ordering/>)を参照してください。

表 5 Cisco SRE 発注情報

製品番号	製品の説明
ISM-SRE-300-K9	512 MB DRAM、4 GB フラッシュ ストレージ
SM-SRE-700-K9	2 GB DRAM、512 MB フラッシュ ストレージ、500 GB ハード ディスク、現場交換可能なハード ディスク
SM-SRE-900-K9	4 GB DRAM、2 GB フラッシュ ストレージ、2 x 500 GB ハード ディスク(1 TB ストレージ)、組み込み暗号化チップ、RAID 1 サポート、ホットスワップ可能なハード ディスク
SM-DSK-SATA-500GB=	SM-SRE-900-K9 用 500 GB スペア ハード ディスク

表 6 対応する Cisco ISR G2 ルータご発注時の Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller 発注情報

部品番号	製品名	Cisco SMARTnet® 8x5xNBD
SRE-WLC	SRE 向け Wireless Controller (ISR G2 システムと同時販売の場合)	SRE SASU が必要
FL-SRE-WLC-5	SRE 向け Cisco Wireless Controller 用アクセス ポイント 5 台ライセンス (ISR G2 システムと同時販売の場合)	SRE SASU が必要
FL-SRE-WLC-25	SRE 向け Cisco Wireless Controller 用アクセス ポイント 25 台ライセンス (ISR G2 システムと同時販売の場合)	SRE SASU が必要

サービスおよびサポート情報

Cisco SRE ハードウェアのサービスおよびサポートは、モジュールがあるルータの SMARTnet 契約により保証されます。Cisco SRE でサポートされるアプリケーションには、関連する Cisco Software Application Support plus Upgrades (SASU) のオプションがあります。これらのオプションは、ルータまたは Cisco SRE モジュールの Cisco SMARTnet 契約には含まれないので、別途購入する必要があります。

追加キャパシティ アップグレード ライセンス

追加キャパシティ ライセンスでは、コントローラがサポートするアクセス ポイントを、ISM モジュールの場合は最大 10 台、SM モジュールの場合は最大 50 台まで増やすことができます。たとえば、当初 25 台のアクセス ポイント サポートで発注した SM 700 上のワイヤレス コントローラの場合は、25 台のアクセス ポイント追加キャパシティ ライセンスを 1 ユニット購入することで、後からキャパシティを最大 50 台のアクセス ポイントまで増やすことができます (FL-SRE-WLC-25A x 2)。

表 7 および表 8 に、Cisco SRE 向け Cisco Wireless LAN Controller 用のキャパシティ アップグレード ライセンスの種類を示します。

表 7 Cisco SRE 向け Cisco Wireless Controller の発注情報: アクセス ポイント ライセンス (eDelivery 製品認証キー (PAK))

部品番号	製品名	Cisco SMARTnet 8x5xNBD
L-L-SRE-WLC-UPG	プライマリ アップグレード SKU: 1 つの PAK で 1 台または複数台のコントローラをアップグレードする場合は、この SKU で以下のオプションから任意の製品番号または組み合わせを選択してください。	SRE SASU が必要
L-FL-SRE-WLC-5A	SRE 向け Cisco Wireless Controller 用アクセス ポイント 5 台追加ライセンス (eDelivery)	SRE SASU が必要
L-FL-SRE-WLC-25A	SRE 向け Cisco Wireless Controller 用アクセス ポイント 25 台追加ライセンス (eDelivery)	SRE SASU が必要

表 8 SRE 向け Cisco Wireless Controller の発注情報:アクセス ポイント ライセンス(書面による PAK)

部品番号	製品名	Cisco SMARTnet 8x5xNBD
L-SRE-WLC-UPG	プライマリ アップグレード SKU:1 つの PAK で 1 台または複数台のコントローラをアップグレードする場合は、この SKU で以下のオプションから任意の製品番号または組み合わせを選択してください。	SRE SASU が必要
FL-SRE-WLC-5A	SRE 向け Cisco Wireless Controller 用アクセス ポイント 5 台追加ライセンス(書面による証明書)	SRE SASU が必要
FL-SRE-WLC-25A	SRE 向け Cisco Wireless Controller 用アクセス ポイント 25 台追加ライセンス(書面による証明書)	SRE SASU が必要

サービスおよびサポート

シスコのサービス

Cisco SRE ハードウェアのサービスおよびサポートは、モジュールがあるルータの Cisco SMARTnet[®] 契約により保証されます。Cisco SRE でサポートされるアプリケーションには、関連する Cisco Software Application Support plus Upgrades(SASU)のオプションがあります。これらのオプションは、ルータまたは Cisco SRE モジュールの Cisco SMARTnet 契約には含まれないので、別途購入する必要があります。

Cisco Wireless LAN Service

シスコとその専門パートナーは、幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。お客様の[ワイヤレス](#) ネットワークおよびモビリティ サービスの準備、導入、および最適化を支援することで、お客様の組織の生産性およびコラボレーションの向上をサポートします。お客様が Cisco Wireless Controller を適切に導入し、モビリティ ソリューションを効果的に統合して、総所有コストの削減とワイヤレス ネットワークの保護が可能になるようサポートいたします。

お客様のネットワークへの Cisco Wireless Controller の統合を成功させるために、計画および導入段階で Cisco WLAN Advanced Services Consulting をご利用いただけます。Cisco WLAN Advanced Services Consulting は、表 9 に示す SKU でご発注いただけます。

お見積もりをご希望の場合は、以下の情報をご用意のうえ、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

- サイト数
- 必要なカバレッジ エリア(平方メートルまたは平方キロメートル)
- サイトあたりの推定アクセス ポイント数
- Advanced Mobility Service および必要なアプリケーション

表 9 Cisco Wireless LAN Controller の計画および導入コンサルティング サービスの発注情報

部品番号	サービス名
AS-WLAN-CNSLT	Cisco WLAN Advanced Services Consulting

シスコは、お客様の成功を支援する幅広いサービス プログラムを用意しています。これらのサービス プログラムは、スタッフ、プロセス、ツール、パートナーを独自に組み合わせたかたちで提供され、お客様から高い評価を得ています。ネットワークへの投資を無駄にすることなく、ネットワーク運用を最適化し、最新アプリケーションに対応できるようにネットワークを整備して、ネットワーク インテリジェンスの強化や事業の拡張を進めていただくために、シスコのサービスを是非お役にしてください。シスコの各種サービスについては、[シスコ テクニカル サポート サービス](#)または[シスコ アドバンスド サービス](#)を参照してください。

まとめ

SRE 向け Cisco Wireless LAN Controller は、中小企業およびブランチ オフィスへの導入を想定し、802.11n パフォーマンス用に設計された Cisco ISR G2 上に構築されるエントリレベルの統合型ワイヤレス コントローラです。この製品は、ワイヤレス ネットワークの導入と運用を簡素化し、優れたパフォーマンス、強化されたセキュリティ、およびネットワーク アベイラビリティの最大化に貢献します。Cisco Wireless Controller は、キャンパス環境やブランチ オフィスにおいてすべてのシステム アクセス ポイントを管理します。複雑さを解消しつつ、ネットワーク管理者にワイヤレス LAN を可視性と制御を提供します。

関連情報

Cisco Wireless Controller の詳細について

は、<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/wireless/4400wlc/index.html> を参照してください。

Cisco Unified Wireless Network の詳細は、<http://www.cisco.com/jp/go/unifiedwireless/> を参照してください。

©2011 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先